

冬の交通安全運動街頭啓発の中止について

「冬の交通安全市民総ぐるみ運動(実施期間:令和2年11月13日(金)～22日(日)まで)」の取組みとして、令和2年11月13日(金)に美園地区で予定していた「国道36号線環状通交差点での街頭啓発」につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から中止となりましたので、お知らせいたします。

年間スローガン

ストップ・ザ・交通事故

～めざせ 安全で安心な北海道～

冬の交通安全運動の重点

子供・高齢者を始めとする 歩行者の安全確保

- 運転者の皆さんは、子供の飛び出しや高齢者の道路横断にも対応できる安全な速度で運転しましょう。
- 歩行者の皆さんは、横断歩道や信号機のある交差点が近くにあるときは、その横断歩道や交差点を横断しましょう。
- 外出する時は、明るい服装を心がけ、反射材用品等を身に付けましょう。



スリップ事故防止と 全席シートベルト着用

- 早朝、夜間は路面凍結のおそれがあるため、早めにスタッドレスタイヤに交換し、スピードを抑えた安全運転に努めましょう。
- 運転感覚を夏道から冬道に切り替え、早めのブレーキに心がけて、スリップを防止しましょう。
- 後部座席を含め、全員がシートベルト・チャイルドシートを正しく着用しているか確認しましょう。



飲酒運転の根絶

飲酒運転は、悪質で重大な**犯罪**です!

「飲酒運転をしない、させない、許さない」という規範意識を持ち、二日酔い運転を含め、飲酒運転は絶対にやめましょう。

- 飲酒が身体に及ぼす影響について理解を深めましょう。
- 飲酒運転を根絶するための社会環境づくりに努めましょう。
- 飲酒運転をしている人に対する制止に努めましょう。



【ハンドルキーパー運動を推進しましょう】

自動車仲間と飲食店などへ行く場合、お酒を飲まない人(ハンドルキーパー)を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。

